

# 活動報告書

団体名：NPO相模原こもれび

活動場所	近郊緑地特別保存地区「木もれびの森」活動地	記録者	白川 泰嗣
活動日時	令和5年12月27日(水) 9時00分～11時30分	天気	晴れ 13.7℃
参加者	安達、江成、開沼、川口、川村、北村、白川、田村、西原、平野、深澤、藤井、本田、目黒(一)、目黒(奈)		計15名
活動内容	森林保全活動		
使用道具	手鋸、手鎌、ロープ、ナイロンスリング、滑車、ウインチ、クサビ(2対)、カケヤ(木槌)		
機器操作者	刈払い機		チェーンソー
	安達、開沼、川口、白川、田村、西原、平野、本田、目黒(一)		白川
区域	H地区		
作業内容	①下草刈り、②林床整理、③伐木安全講習会		



H地区の下草刈りと落枝整理



八の字結び(エイトノット)で倒木方向を制する



2名一組のWチェックで、ウインチでけん引した



2名一組のWチェックで、チェーンソーで伐木した

次回の予定：定例活動9:00～

1月13日(土) 御嶽神社集合

1月21日(日) イヌシデ広場集合

イベント：

1月13日(土) 森開き

1月20日(土) 新年会

☆ボランティア募集・経験不問☆

第1土曜、2土曜、3日曜、4水曜の中から好きな日の午前に参加可。活動日の朝9:00前に長袖で来て下さい。

報告事項・トピックス

- 前回に引き続き、飛び地のH地区で今年最後の森林保全活動を行った。
- 3台の刈払い機が修理から戻ってきたので、参加した講習会受講者全員に行き渡らせることができた。古い機器の補修部品は入手し難いが、気軽に高額な機器を更新できないので、より一層大切に使う必要がある。
- 作業後に一息ついた後、チェーンソーの講習会未受講者も一緒になって当日の参加者全員で、来年の安全を祈願して臨時の安全講習会を実施した。伐木の手順を説明し、役割を分担し、その後2名一組でのWチェックをしながら作業する様子を実演した。今後も切磋琢磨しながら、安全確保と技術向上を図っていききたい。

以上